

# にのみやまちとしょかん 図書館だより

2003年のリニューアルから10年目となりました!

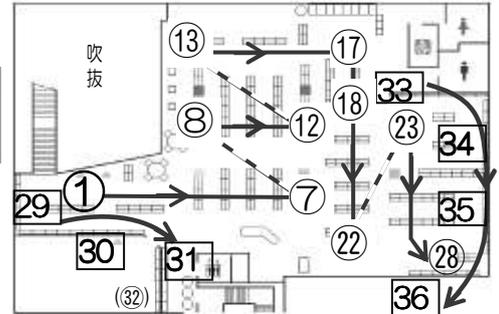
ゴーゴー!  
第55号



## 特集 2階の書架番号と資料確認票の見方

図書館に1冊あります。  
二宮町図書館の〔2類 歴史地理【書架23~25】に在庫しています。  
資料の請求記号: 202.5 資料ID: 110941960

例えば館内の検索機で『考古学 70 の不思議』という本を検索すると、↑このように表示されます。資料の場所を表示するというボタンでおよその場所は確認できますが、それだけで探すのはなかなか大変です。「2類 歴史地理って何?」「書架の番号ってどこが1番でどういうふうに並んでいるの?」という疑問もでてくるかと思えます。今回の特集では、そんな疑問に対するお答えと、資料の内容を印刷するで出力される資料確認票との関係、そしてよく尋ねられる書架についてご紹介します。



書架の番号は、上の図のように階段をのぼった正面の書架が①となっています。奥に向かって同方向の書架を折り返し、ティーンズコーナーを経てリファ閲覧席前①⑦まで順番になっています。⑩の書架から方向が変わり、壁面以外の同方向の書架で②⑧まで並んでいます。⑨は階段の方まで戻り、壁面をたどるように③⑩まで(⑩は学習室内の全国の電話帳)、③⑩で奥のトイレ横の壁面ととんで壁面をたどり③⑥が最後です。

図書館の本は原則として日本十進分類法(N.D.C.)という分類法に従い、分野ごとに分類されています。全ての本の背にはラベルが貼ってあり、内容をあらわす数字や記号が書いてあります。これを請求記号といいます。ここでは202.5で、その数字の最初の一文字目が分類の数字です。N.D.C.で2類=歴史地理ということでこのような表示となっています。2類は冊数が多いため書架が23~25と広範囲ですが、請求記号をみれば本がどこにあるかはすぐにわかります。原則として本は数字の順番に書架の左から右へ、上から下へ並んでおり、本の分類と場所はおおまかには下図のようになっています。ただし、小説や旅のガイドブック、料理の本といった冊数や利用の多いものについては、N.D.C.とは別に図書館独自の規則に従って棚を分けているものもあります。

### 資料確認票

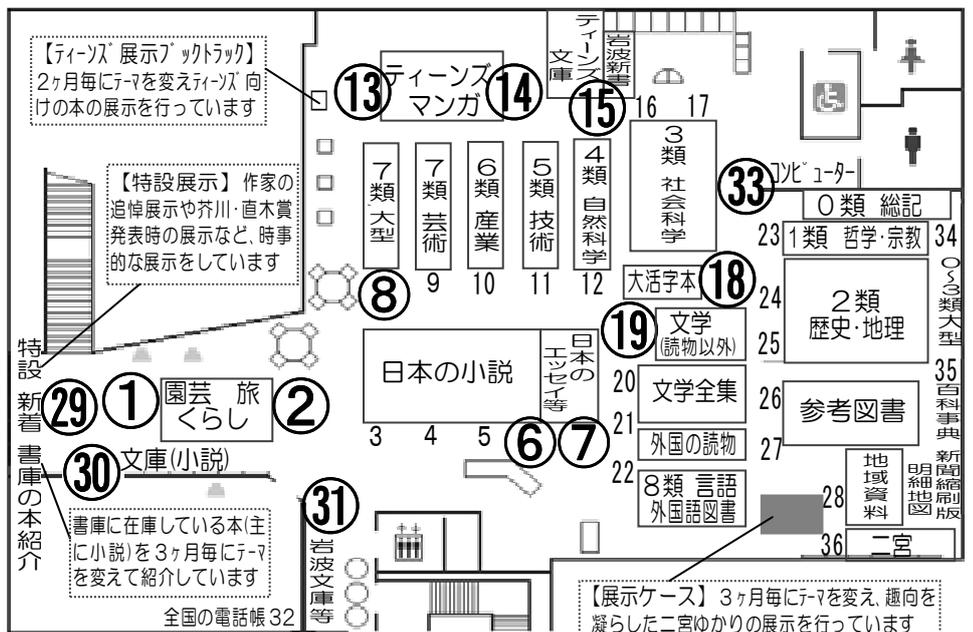
書名: 考古学70の不思議  
著者名: クリス・スカー 編 別紙耕一 訳  
出版社: ニュートンプレス  
出版年月: 2000. 3  
価格: ¥3200  
ページ数: 302p  
大きさ: 26cm  
ISBN: 4815-51581-2  
書籍番号: 42412112

所在館 状況 書架 請求記号  
T0241800  
図書館 在館 2類 202.5  
二宮町図書館  
2階4階 117作成

資料確認票には本の大きさやページ数なども出ているので探す手がかかりが増えます。ぜひご利用ください!

### よく尋ねられる書架番号

- | 書架    | 書架の内容       | 本の例            |
|-------|-------------|----------------|
| 1,2   | 旅コーナー       | 〔るるぶ〕          |
| 8     | 7類(大型)      | 〔美術画集〕         |
| 15    | 岩波新書        |                |
| 18    | 大活字本        | 〔文字の大きな本〕      |
| 19    | 文学(読物以外)    | 〔俳句・川柳・詩〕      |
| 29    | 新着・特設・書庫紹介  |                |
| 30    | 文庫(小説)      |                |
| 31    | 岩波文庫等       | 〔講談社文芸文庫・学術文庫〕 |
| 33    | コンピューター関連図書 | 〔パリの本〕         |
| 6,7   | 日本のエッセイ等    |                |
| 13,14 | マンガ         |                |



書架整理ボランティアを募集します!

二宮町図書館では新たに書架整理と配架(返却された資料を書架へ戻す作業)をしていただくボランティアを募集します。作業に関する研修会ののち、ボランティアとして活動していただきます。申し込みの受付は6月4日(火)より開始します。詳細は館内掲示・図書館ホームページ等をご覧ください。

# 2月～4月の新着本&DVD

2013年2月～2013年4月新着分より  
(著編者/出版社/出版年月/請求記号)

本

## 『世界一周航空券 Perfect Book-夢を叶える驚異のチケット いますぐ夢の世界一周へ!-』

(世界一周堂/朝日新聞出版/'12.11/TB290.9セ)  
2006年に刊行した日本初の世界一周航空券ガイドブックの最新版。「世界の7不思議ミステリーツアー」などの就航路線図、見どころエリア、航空券の種類など情報が満載。

画像  
なし

## 『モダンガール大図鑑』

-大正・昭和のおしゃれな女子-  
(生田誠/河出書房新社/'12.11/367.2イ)  
いつの時代も女子はおしゃれが大好き!!  
大正末期に突如現れたモダンガールの魅力に迫る。古き良き時代のファッションが妙に新鮮で素敵。未発表の図版も多数掲載。

画像  
なし

## 『料理の科学-素朴な疑問に答えます-1』(全2巻)

(ロバート・ウォルク/楽工社/'12.12/498.5ウ)  
ワシントン・ポスト紙に約10年連載された化学教授の人気コラムを集大成。「ジャガイモの目(くぼみ)の危険度は?」「魚はなぜ生臭いのか?」など料理についての「なぜ」を解り易く解説。納得したことを実習できるレシピ付。

画像  
なし

## 『東京散歩』

(フロラン・シャウエ/飛鳥新社/'12.12/726.5シ)  
自転車交通手段にして東京で半年すごしたフランス人青年の滞在記。目に留まった日常の1コマ1コマを細かくスケッチ。外国人から見た東京は、視点が違って面白い♪フランスで発売され話題になった本の日本語版。

画像  
なし

## 『ことばの力学-応用言語学への招待-』

(白井恭弘/岩波書店/'13.3/S801シ)  
標準語と方言、英語と現地語、犯罪捜査と言語など、人が言葉に影響される多様な状況を具体例を挙げ紹介。あらゆる問題を科学的証拠をもとに分析し、解決することを目指した本。

画像  
なし

## 『ホテル・コンシェルジュ』

(門井慶喜/文藝春秋/'13.2/カド)  
九鬼銀平は、伝統ある「ホテルボラリス京都」の凄腕のチーフコンシェルジュ。エグゼクティブスイートに滞在中のセレブ大学生、桜小路清長から持ち込まれる難題を次々と解決する連作ミステリー。

画像  
なし

## 映像DVD (出演者/収録時間/請求記号)

### 『座ってもできる立ってもできるラジオ体操』

(長野信一監修/37分/781ス)

「ラジオ体操」=子どもころの思い出?  
実はその運動量は意外に豊富なのです。立って体操するのが困難な方でもできる「座ったままできる」体操方法を収録。

画像  
なし

## 児童書

### 『いのちのヴァイオリン-森からの贈り物-』

(中沢宗幸/ポプラ社/'12.12/763ナ)

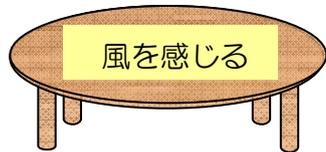
著者は、被災地の流木から「震災ヴァイオリン」を作った世界的に有名なヴァイオリンドクター。自らの体験やヴァイオリンとして受け継がれる木の命、自然の大切さを語る。修復作業で使う豆カンナの小ささにびっくり。

画像  
なし

◇「こどものほん」コーナーからは今号はお休みします◇

## 展示テーブルから

-5月の展示テーマ-



風を感じる

画像  
なし

←紹介本  
『世界風紀行』  
(環境デザイン研究所/学研/'02.10/451.4ウ)

いろいろな風を感じられる5月。今回は、風をテーマに本を集めました。ご紹介する一冊は『世界風紀行』です。世界各地の局地風を名前の由来や吹き方など、写真とともに紹介。風を感じる旅に出かけてみてください。

## 図書館発見 番外編

## 百合が丘文庫

今年3月末、「百合が丘文庫」が40年以上というその歴史に幕を下ろしました。百合が丘文庫とは、二宮町の百合が丘地区、百合が丘児童館内の一室で、地区住民の方の手で運営されていた地域文庫です。町図書館の開館(昭和50年4月)以前から存在し、県立図書館の自動車文庫(※)が立ち寄る巡回場所でもありました。

町図書館では、旧図書館時代から年4回定期的に百合が丘文庫に対する団体貸出を行い、図書館が貸出した図書は地区で購入された蔵書と共に、地区住民の方にご利用いただいていた。長年地域の読書活動の拠点でしたが、運営委員の皆さんの高齢化等の理由で、平成24年度をもってその活動を終了することとなりました。文庫の蔵書は、2月に地区の希望者に配布された後、残った図書を町図書館が引き取り、5月25、26日のリサイクル市でリサイクル資料として提供します。長い間地域の読書普及活動にご尽力いただきありがとうございました。

※ 昭和30年代～50年代、県立図書館が県内の文庫等を巡回車で回り、文庫に図書の貸出を行っていました



←百合が丘文庫  
長い間ありがとうございました

# 平成25年度 主な図書館事業

平成25年度の図書館の主な事業をご紹介します。  
今年度も町の情報・文化の発信地として、町民の  
皆様のお役に立てる図書館運営を目指します。

## ◆資料購入費◆

図書(年鑑・白書等を含む) …約505万円  
視聴覚資料(CD・DVDなど) …約10万円  
新聞・雑誌 …約100万円

## ◆重点事業◆

### ◇子育て支援・子ども読書活動の推進

小中学生にすすみたい本展示・リスト配布  
各対象向けおはなし会(毎月開催)  
わらべうたであそぼう!(未就園児とその親対象)  
「あかちゃんのはじめてであらう絵本」冊子配布  
ブックスタート事業(子ども育成課との共催)

### ◇地域資料の充実

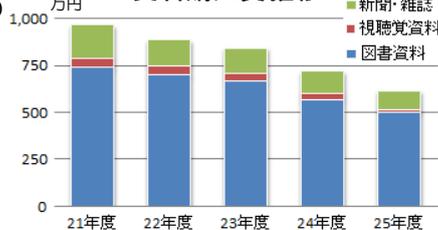
二宮ゆかりの人物調査  
地域資料展示(2階地域資料コーナー)

### ◇利用促進・広報事業(情報発信)

資料紹介(子育て関連図書コーナー他)  
図書館だより発行(年4回)

- ◆その他◆
- ・県内図書館との連携
  - ・講座等イベント
  - ・学校との連携
  - ・視覚障害者へのサービス など

## 〈資料購入費推移〉



## ◆新規事業◆

### ◇雑誌スポンサー制度の開始

スポンサーによる雑誌の継続納入で雑誌  
コーナーの充実を図ります。(4月～)

### ◇図書館ホームページリニューアル

ホームページをリニューアル。情報発信  
をさらに充実させます(5月10日～)

### ◇書架整理ボランティア募集

書架整理と返却資料の配架のためボラ  
ンティアを新たに募集。(7月中旬より  
活動開始予定)

# ベストオーダー 2013年2月～2013年4月

※この期間に予約が多かった本です

## 【一般書 ベスト10】

- 1 色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年 / 村上春樹
- 2 海賊とよばれた男 上・下 / 百田尚樹
- 3 桜ぼうさ / 宮部みゆき
- 4 望郷 / 湊かなえ
- 5 世界から猫が消えたなら / 川村元気
- 6 ヒブリア古書堂の事件手帖4 / 三上延
- 7 舟を編む / 三浦しをん
- 8 ソロモンの偽証 1・2・3 / 宮部みゆき
- 9 64 / 横山秀夫
- 10 一路 上・下 / 浅田次郎

## ふう〜ん

文学作品から  
生まれた言葉

がめつゝい…菊田一夫『がめつゝい奴』  
ぼんこつ…阿川弘之『ぼんこつ』  
まじめ人間…山口瞳『マジメ人間』  
永すぎた春…三島由紀夫『永すぎた春』  
老いらくの恋…川田順『恋の重荷』(詩)

# 二宮ゆかりの人物

## とくとみ そほう 徳富 蘇峰

〔ジャーナリスト・歴史家  
政治家・評論家〕

2013年4月から6月までの期間、図書館2階の地域資料展  
示ケースでは「徳富蘇峰とゆかりの人々～蘇峰生誕150年によ  
せて～」と題した展示を行っています。蘇峰は江戸時代後期  
文久3年に熊本で生まれ、今年が生誕150年にあたります。

徳富蘇峰(1863～1957)は24歳で「将来之日本」を脱稿する  
と、師・新島襄の添状とともに板垣退助を訪れ上京しました。  
蘇峰の平民主義を説く若々しい宣言は当時の若者を魅了し、  
中央の論壇に華々しく登場します。その後民友社を設立、寄  
稿者に当時の一流の学者、文化人、作家をそろえた「国民之  
友」を創刊、総合雑誌の先駆となりました。27歳で「国民新  
聞」を発行し、晩年は「近世日本国民史」全100巻(1918～52)  
を執筆。明治・大正・昭和にわたり95歳までジャーナリスト・歴  
史家・政治家の顔を持ちました。また野心を持った文明評論  
家として多くの著書や論文を発表、講演するなど、戦前・戦  
中・戦後の日本に大きな影響をあたえました。

蘇峰は晩年、終の棲家となる熱海に移り住みました。そん  
な折、当時秘書を務めていた塩崎彦市(⇒図書館だより30号)が熱海  
に通う車窓から見える二宮の梅林が気に入り居を構えたこ  
とにより、蘇峰と二宮との縁は生まれました。現在も梅の名  
所として知られるその梅林を愛した蘇峰は塩崎邸を「蘇峰  
堂」と命名し、しばしば訪れました。二宮駅南口の楠の下に  
建てられている伊達時(⇒22号)の彰徳碑や、大磯町の旧東海道  
沿いに建つ「新島襄の終焉の地」の石碑の文字は蘇峰による  
ものです。

後に塩崎邸内に設立された徳富蘇峰記念館(⇒27号)には、塩  
崎が蘇峰より託された膨大な史料や蔵書・書簡等が展示され

ています。『徳富蘇峰宛書簡目録』(徳富蘇峰記念塩崎財団  
編)を見ると、差出人数だけで約1万2千人にもものぼり、蘇  
峰の広い交遊の様子がわかります。現在記念館で公開中の  
「新島八重からの6通の手紙展」(2013年12月上旬まで)で  
は、今年になって新たに発見された最晩年に八重が会津で詠んだ直筆の和歌2首なども  
展示されており、師である新島襄の逝去後、妻八重に対し  
蘇峰が真心を尽くしていた様子がうかがえます。

\*\*\*\*\*

今回の図書館展示ケースでは、蘇峰と関わりのあった二宮  
ゆかりの人物の貴重な書簡を徳富蘇峰記念館よりお借りす  
ることができました。直筆の迫力により、当時を目の当た  
りに感じることができる見ごたえのある展示となっています。  
是非ご覧ください。

差出人——書簡内容

- ・塩崎彦市——蘇峰往復書簡(山中湖双宣荘での静養後、帰京用に  
(⇒30号)と鞆を送った折の書簡と、蘇峰からのお礼の書簡)
- ・犬養毅——集会への案内の書簡
- ・松浦厚——旅行先などで作った漢詩を二宮の別荘から送った  
(⇒53号)書簡や葉書(落款入)
- ・原石鼎——蘇峰が石鼎の俳画の展示即売会に助力したお礼の  
(⇒20号)書簡
- ・川田俊子——初めての小田原の春の様子や、蘇峰や塩崎との交  
流の喜びが書かれた書簡



←徳富蘇峰  
(「晩晴」第2号より一部抜粋)

◆参考資料：『日本近代文学大辞典第2巻』(日本近代文学館/講談社/'77/R910.2) 『徳富蘇峰宛書簡目録』(徳富蘇峰記念塩崎財団/徳富蘇峰記念館/'95/NA1)  
『信州富士見白林荘』(日達良文/'12/210.7t) 『徳富蘇峰の碑』(蘇峰会/'83/NC1) 『民友 徳富蘇峰生誕150周年記念特別号』(公益財団法人蘇峰会/'13/NY14)  
『我が交遊録』(徳富猪一郎/中央公論社/'38) 「晩晴 1～15」(塩崎彦一/蘇峰先生彰徳会/'67～'76/NY14) 徳富蘇峰記念館HP 毎日新聞 2013.4.8

# お知らせ・お願い

## ★雑誌スポンサー制度を開始しました

今年度より、スポンサーに雑誌を現物納付していただく「雑誌スポンサー制度」を開始しています。この制度で受入されている雑誌には、最新号のカバー等にスポンサーの広告を掲載しています。4月末日時点での受入雑誌は以下の13誌です。

- 「一個人」「園芸ガイド」「新幼児と保育」「新潮」
- 「Sports Graphic Number」
- 「世界」「Tarzan」「チルチンぴと」「鉄道ファン」
- 「ドゥーパ」「BE-PAL」「婦人公論」「pen」

## ★雑誌購入中止・新規受入のお知らせ

### 平成25年度 購入中止

- 「CG」「将棋世界」「碁ワールド」「中央公論」「つり人」
- 「日本カメラ」「別冊太陽」「Newsweek-日本版-」

### 寄贈により受入

- 「月刊日本」(5月号～)、「ちいさなかがくのとも」(4月号～)

## ★新しく新聞が2紙入りました

- 「週刊読書人」「図書新聞」(4月より・寄贈)

## ★視聴覚資料リストを更新しました

開館当初から2013年3月31日までに受入をしたAV資料の所蔵リストです。形態別、ジャンル別に載っています。新着リストとあわせてご利用ください。

# 行事

※くわしくはお問い合わせください。

## 5月 休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## 7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

## 8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

図書館リサイクル市 (5/25～26)

ちいちゃいおはなし会  
第2水曜日 (※5月は第3水曜日)

おおきいおはなし会—小学生から  
おはなし会とおりがみあそび  
第3土曜日

わらべうたであそぼう!  
第3金曜日 (※8月は第5金曜日)

図書館託児サービス  
第3木曜日 (※8月は第4木曜日)

# 展示テーマ

3月

- 一般 / 『舞台は神奈川!』
- 児童 / 『春』
- AV / 『卒業ソング』

4月

- 一般 / 『デザイン』
- 児童 / 『春』

5月

- 一般 / 『風を感じる』
- 児童 / 『本はともだち Part2』
- AV / 『風～Breeze～』

## ■特設展示 (2～4月)

『北原亜以子』『佐野 洋』

## ■児童特設 (2～4月)

『オトフリート・プロイスラー』  
『エレイン・ローブル・カニグズバーグ』  
『新美南吉生誕100年』(子ども読書週間)

## ■地域資料展示ケース【二宮ゆかりの人物】

4～6月・・・『徳富蘇峰とゆかりの人物』  
～蘇峰生誕150年によせて～

## ■書庫の本紹介コーナー

4～6月・・・『息のなが～い女性作家』

ご協力ありがとうございます

## 図書館基金

4月末までの累計  
**3,559,482円**

《月別合計》

2月の金額 **4,724円**  
3月の金額 **3,446円**  
4月の金額 **5,300円**

## ひとつだけ ～編集後記にかえて～

図書館だよりの作成と並行して、リニューアルする図書館ホームページの作業も行っていました。開設から6年以上経ち、ここを変えてあれを加えてとボリュームアップした図書館ホームページは図書館だよりと並ぶ図書館の広報ツールです。新たな気持ちで今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

編集・発行 二宮町図書館

住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>

☎ 図書館だよりのテープ版もあります。お問い合わせください!

『二宮ゆかりの人物  
ガイドブック』  
好評発売中!

